

令和3年度 指定管理者モニタリング評価結果報告書

【令和3年度分】

施設概要	名称	宮司コミュニティセンター
	所在地	福津市宮司浜2丁目15-1
	設置条例	福津市コミュニティセンター条例
指定管理者	名称	宮司地区郷づくり推進協議会
	代表者	会長 坂根 康廣
	所在地	福津市宮司浜2丁目15-1
	指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日
所 管	部課名	福津市まちづくり推進室郷づくり支援係
	評価期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日

◎モニタリング項目別の総合評価コメント

I 業務運営状況(運営状況・利用状況・収支状況)

令和3年度は、82日間の臨時休館やコロナ感染予防対策(時間短縮や利用人数制限など)により、利用料の減少や感染症防止対策のための機材購入、使用機材の故障に伴う入れ替え等が重なり、減収減益となったが、経費節減の効果もあり、何とか健全な運営が保たれている。

II 業務履行状況(基本的事項・執行体制・個人情報保護・緊急時対策等)

各項目ともルール通り、適切に業務が履行されている。
特にコロナ感染予防対策については、常にその動向を確認し、市の対策に準じた十分慎重な対策が実施されている。利用者の安全確保を最優先に取り組み、また、地域との連携が常に図られているところは、郷づくり推進協議会に委任したメリットと考える。

III 維持管理状況(施設設備の保守点検・備品管理・清掃・警備等)

臨時休館や利用制限の中、施設の内外とも適切な維持管理ができています。

IV サービス向上への取組状況(運営全般・利用者サービスへの取組)

コロナ禍による臨時休館や時間短縮等がある中、利用者の声を聴くアンケート調査の継続実施、その結果の意見や要望から課題改善点を抽出し、満足度を向上させる環境整備など、今後の事業展開に期待が持てる。

◎モニタリング全般の総合評価コメント

◆ 総合評価コメント

昨年度に続き、令和3年度もコロナ感染症の影響を受けて、臨時休館や利用制限等がかかる中、何とか健全な運営が保たれている。利用者の安全確保を最優先に取り組み、また、地域との連携が常に図られているところは、自治会を基軸とした郷づくり推進協議会に委任しているメリットと考える。

◆ 今後の業務改善への考え方

一日も早く通常の管理運営体制へ戻れるよう望まれるところであるが、これからも利用者や職員の感染防止対策を徹底しながら、地域活性化及び地域住民の交流の場として、持続可能な管理運営を目指してもらいたい。

第5 指定管理者モニタリングチェックシート

【令和3年度】

施設概要	名称	宮司コミュニティセンター
	所在地	福津市宮司浜2丁目15-1
	設置条例	福津市コミュニティセンター条例
指定管理者	名称	宮司地区郷づくり推進協議会
	代表者	会長 坂根 康廣
	所在地	福津市宮司浜2丁目15-1
	指定期間	平成31年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日
所 管	部課名	福津市まちづくり推進室郷づくり支援係
	評価期間	令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日

I 業務運営状況に対するチェック

(チェックシート①)

I-1. 運営状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
開館(開場)日数	307	225	5-6月、8-9月臨時休館82日、緊急事態宣言中
開館(開場)時間	3,991	2,791	休館及び利用時間短縮での運用
自主事業開催数	48	26	イベントの中止(緊急事態宣言)

I-2. 利用状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント	
延べ利用者数	有料施設	27,000	12,744	コロナの影響による(利用者減・休館)
	無料施設	7,000	963	ロビーの利用規制(時間制限)、休館
	計	34,000	13,707	
事業参加者数	歌声喫茶事業	2,000	941	イベントは予約(人数制限)で開催
	花植事業	80	30	花植えはスタッフのみで開催
	文化祭事業	400	0	今年度はコロナ感染症拡大で中止
稼働率(平均)	有料施設	20%	14%	

I-3. 収支状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント	
利用料金収入	有料施設	3,402,000	1,671,210	利用申請料金は減少(返金も影響)
	自動販売機	154,000	118,397	自動販売機販売手数料
	その他	18,000	12,512	コピー代金+ピンク電話利用料
	計	3,574,000	1,802,119	
自主事業収入	自主事業	(144,000)	99,340	歌声喫茶2回、ジャズ&ポップス、開催
	花植事業	0	0	花植えを実施(花苗346本定植×2回)
	文化祭事業	0	0	コミセン文化祭中止
	計	(144,000)	99,340	
指定管理料	10,909,000	10,909,000		
収入合計	14,483,000	12,810,459		
人件費	5,083,000	5,176,076	給与及び役員手当計上	
賃借料	144,000	75,636	リース代(ダスキンマット・サーバー)	
維持管理費	7,663,000	5,074,066	光熱水費・修繕・委託料など	
総務費	813,000	996,806	電話代・事務用品・消耗品など	
事業費	102,000	66,187	春・秋の花壇用花苗分	
租税公課	628,000	1,092,400	令和2年度法人税+令和3年度消費税	
その他	50,000	29,703	法定福利費	
支出合計	14,483,000	12,510,874		
収支差引	0	299,585		

I 業務運営状況の総合評価コメント

令和3年度は、82日間の臨時休館やコロナ感染予防対策(時間短縮や利用人数制限など)により、利用料の減少や感染症防止対策のための機材購入、使用機材の故障に伴う入れ替え等が重なり、減収減益となったが、経費節減の効果もあり、なんとか健全な運営が保たれている。